函館町家ペンキ塗り替えボランティア活動 1990～2005年のあゆみと展望

ペンキ塗りボランティア活動は、西部地区に数多く残る古い下見板張りの建物にペンキを塗り替える作業をとおして、老朽化する町並みを元気づけ、市民が自分の手の届くところでまちづくりにかかわっていこうとするものです。

1990年の「1.加藤家住宅」を皮切りに、2005年の「28.奥谷畳店」まで、この16年間で計28件の町家のペンキ塗りをおこなってきました。

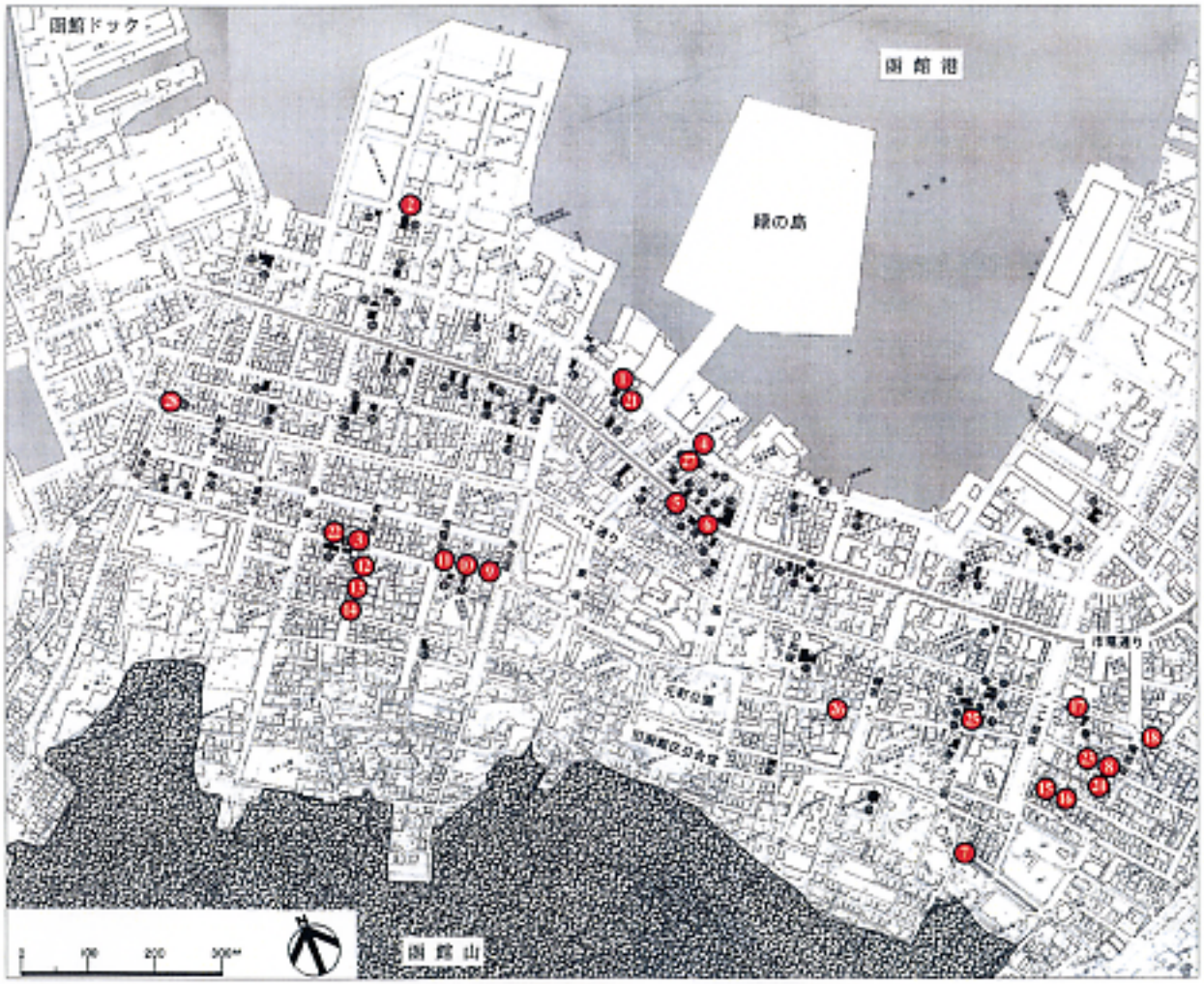
1993年に公益信託函館色彩まちづくり基金（函館からトラスト）が設定され、助成活動がスタートした翌1994年から2005年まで12年間連続して助成金を受けることとなり、この活動はより一層の展開をみました。

はじめは1件だけで精一杯でしたが、町並み改善の効果をより高めようと2、3件を一遍に塗り替えること（名付けて「3軒効果町並改善」）を試み、今ではそれが定着しました。

ボランティア組織も当初の元町倶楽部・函館の色彩文化を考える会、北海道大学の大学院生・学生・教員から、その後地元の函館工業高校、函館高専、北海道教育大学函館校の学生さん・先生方や一般市民の方々、さらには函館市外の道内・道外の支援者が参加するなど、老若男女をとわず、少しずつ人々の輪が広がり、人数も増えてきました。2005年には2日間で延べ98人を数えました。

今後は、一つの通りや商店街、街区などのよりまとまりをもったエリアを数年かけて塗り替えること、また、函館からトラストの活動助成金だけでなく、広く全国からより多額の助成金の獲得をめざすことを展望しています。そのことにより、この活動が一段のレベルアップをし、地域のまちづくり活動として大きく展開していくことを夢見ています。

（2006年5月記／ペンキ塗りボランティア隊
顧問・森下　満）



ペンキ塗り替え対象建物一覧

■1990年/元町倶楽部・函館の色彩文化を考える会■
1.加藤家住宅(1910大正2年、大町5-2)
■1993年/元町倶楽部・函館の色彩文化を考える会＋北海道大学大学院生・学生■
2.小森邸(1913明治46年、末広町5-14)
■1994年/ペンキ塗り替え支援・札幌時計塔/北海道大学大学院生・学生・教員＋元町倶楽部。この年から2003年まで10年連続して函館からトラストより助成金を受ける■
3.加藤家住宅(1910明治43年、弥生町3-19)
■1995年/ペンキ塗り替え支援・札幌時計塔/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館工業高校生徒・教員＋元町倶楽部■
4.FLACFUL FLACFUL＋日本三洋興産電機株式会社(1907明治40年、大町3-24)
5.長谷川邸(1909明治42年、大町3-6)
6.二宮家(1909明治42年、大町3-3)
■1996年/ペンキ塗り替え支援手漉/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館工業高校生徒・教員＋元町倶楽部■
7.MOA(ステーション)(1907明治40年、元町3-3)
8.蛭田家住宅・他(1907明治40年、元町3-18)
■1997年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館工業高校生徒・教員＋元町倶楽部■
9.函館ビっく館(1907明治40年、弥生町3-17)
10.田辺くらし館(1907明治40年、弥生町3-15)
11.こがねやっちゃん・他(1907明治40年、弥生町3-14)
■1998年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館工業高校生徒・教員＋元町倶楽部＋一般市民■
12.函館ビっく館(2)(1924大正13年、弥生町3-13)
13.函館ビっく館(3)(1924大正13年、弥生町3-9)
14.函館ビっく館(4)(1924大正13年、弥生町3-8)
■1999年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館工業高校生徒・教員＋函館高専生徒・教員＋元町倶楽部＋一般市民■
15.小笠原家住宅(1924昭和3年、元町2-4)
16.川又家・福田家住宅(1924昭和3年、元町2-3)
■2000年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館高専生徒・教員＋元町倶楽部＋一般市民■
17.千葉家住宅(1923昭和3年、元町2-13)
18.小西村家別荘建物(1924昭和3年、元町2-14)
■2001年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館高専生徒・教員＋函館工業高校生徒・教員＋北海道教育大学函館校学生＋元町倶楽部＋一般市民■
19.瀬戸家住宅(1923昭和2年頃、青柳町15-5)
20.NPO法人ファミリーサポーターさわやか事務所(1924昭和3年、末広町5-6)
■2002年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋函館高専生徒・教員＋立命館大学大学院生・学生＋元町倶楽部＋一般市民■
21.加藤家住宅(1915大正2年・1990年塗り替え、大町5-21)
22.泉井家別邸・他(1915大正4年、弥生町5-14)
■2003年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋北海道教育大学函館校学生＋函館高専生徒＋函館工業高校生徒＋元町倶楽部＋一般市民＋札幌市民＋東京大学学生＋早稲田大学大学院生■
23.旧函館市電車庫(建設年不明、元町2-17)
24.千葉家別邸建物(1915大正4年、元町2-15)
■2004年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋北海道教育大学函館校学生・教員＋函館工業高校生徒＋元町倶楽部＋一般市民＋札幌市民＋北海道教育大学旭川校学生＋東京大学大学院生＋早稲田大学教員■
25.大野家別邸建物(1921大正10年、元町2-27)
26.今井家住宅(1921大正10年、元町2-17)
■2005年/ペンキ塗りボランティア隊/北海道大学大学院生・学生・教員＋北海道教育大学函館校学生・教員＋函館高専生徒＋函館工業高校生徒＋元町倶楽部＋一般市民＋札幌市民■
27.NOBORIZAZA(1907明治40年・1995年塗り替え、大町5-15)
28.奥谷畳店(1907明治40年、弥生町7-6)

※地図はペンキ塗り替え対象となった28件の建物の分布を示し、あわせ建物番号がふられ一覧に対応している。ただし、NOBORIZAZAはこの地図の範囲外にある。なお、[illegible]は[illegible]年に[illegible]年に、[illegible]年に[illegible]年にわたり元町倶楽部・函館の色彩文化を考える会が「こすりだし」を行なったものである。